

未来につながるあみだくじ

CEATEC®

CPS/IoT EXHIBITION

ご案内状

START!

未来の社会を
自分でデザインしたい!

最新のテクノロジーに
実際に触れてみたい!

自分の将来に関して
考えを深めたい!

デジタルネイティブ世代
同年代の人たちと
一緒に語り合いたい!

今まで知らなかった
新しい発見をしたい!

A

B

C

D

E



未来が
テーマ

「企業によるオープンキャンパス」はじまります

これからの社会を **デザイン** したい 次世代のリーダーたちへ

未来が
見える!

未来を
体験
できる!

シーテック
「CEATEC」で
未来の社会を
一緒に描こう!

「Society 5.0（超スマート社会）」という言葉を知っていますか。

2030年、2050年といった将来を見据えた日本の成長戦略が「Society 5.0」。テクノロジーを積極的に活用し、これからの社会、つまり未来を創造する取り組みです。過去の成長戦略と比べて大きく違うのは“お手本”がないこと。「課題先進国」とも称される日本ですが、これからは「課題解決先進国」として世界のお手本を目指していかなければなりません。

建設機械の世界も大きく変わります。自動運転や遠隔操縦といったテクノロジーを活用することで従来の働き方が一変するかもしれません。

次世代のリーダーたちに求められるのは「どんな未来を望んでいるのか」を明確にすること。その絶好の機会になるのが10月に開催される「**CEATEC**」というイベントです。世界をリードする国内外の企業や団体が集結し、未来のビジョンや新しいソリューションをこぞって披露します。近未来の社会像を見て、聴いて、体験することは、次世代を担う皆さんにとって、唯一無二の経験になるはずです。

未来の社会を一緒に描きましょう!

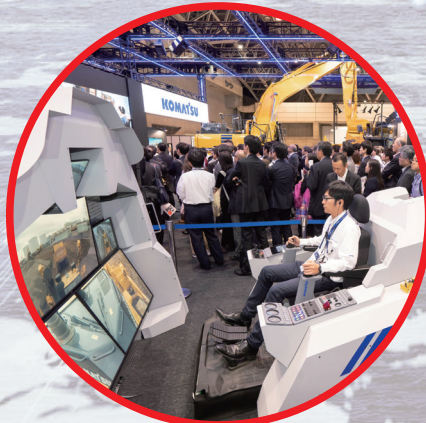
SF映画のような操作用のグローブ。あなたは何を操作しますか?



ロボットと言えば二足歩行と
思いませんか。こんな形
のロボットも登場しています。



キャッシュレス決済やAI（人工知能）で応対するデジタル店員など、未来のコンビニが披露されました。



VR（仮想現実）を使った野球ゲームも登場しました。有名選手との対戦も夢ではありません。

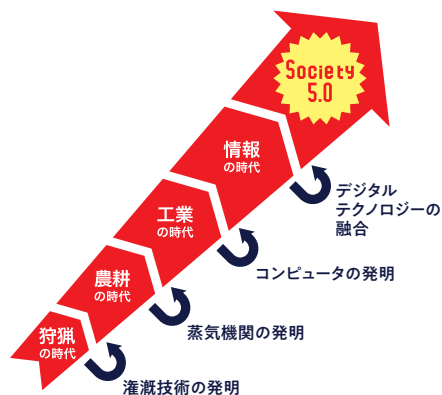
※写真は2018年の様子

そもそも「Society 5.0」って何だ？

第4次産業革命が生み出す未来社会

「Society 5.0 = 超スマート社会」は日本政府が掲げる成長戦略であり、2050年ごろの社会のあるべき姿を描き、2030年をメドに具体化することを1つの目標としています。

現代社会は、コンピュータに続くIoT（モノのインターネット）やAI（人工知能）などによって「第4次産業革命」が起こりつつあると言われています。この第4次産業革命によって生み出される新しい社会像



が「Society 5.0」なのです。「5.0」というバージョン番号がついているのは、狩猟社会を「バージョン 1.0」とすれば、農耕社会（同 2.0）、工業社会（同 3.0）、情報社会（同 4.0）に続く、次の社会とされているからです。

私たちの暮らしや社会は、数々の課題を抱えています。これらを同時に解決するためには、これまでにテクノロジーの活用を模索していかなければならないのです。

「社会はテクノロジーと無縁ではられない」

東京医科歯科大学 田中 雄二郎 副学長



東京医科歯科大学は2018年、約100人の学生をCEATECに送り込みました。医学系の学生がCEATECを授業の一環として訪れたのは、これが初めてのことです。

なぜ医学生をCEATECに送り込んだのか。医療は社会インフラの1つであり、社会の動きや新たなテクノロジーの影響を受けないわけにはいかないからです。医療分野にも最新テクノロジーが次々と導入され、医療機器だけでなく、医療そのものが変わろうとしています。医療に関わる人たちも、最新のテクノロジーに興味を持ちたり社会の変化に触れたりする必要があります。これは医療に限ったことではないでしょう。

ただ、幅広い知識を得ることだけでは足りません。知識はもちろんのこととして、最新

のテクノロジーに直接触れ社会の変化を体感することが重要です。「未来に触れられる場」としてCEATECを選びました。

最新のイノベーションが社会に実装されるまでに7年かかると言われています。修業年限が6年間の医学科の場合、いまの1年生が卒業する頃に、CEATECで体感したテクノロジーが社会実装されていることになりそうですので、ちょうど良いですね。（談）



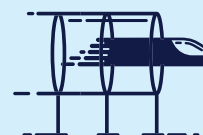
見学後はグループディスカッションも実施した

2030年までの未来年表

少子高齢化も対策を打てば回避できるはず——。そう考えたいところですが、出生率や平均寿命は、すぐに変動するものではありません。また社会インフラなどの構造物も、その建設・整備には長い時間がかかるだけに長期間の計画に沿って実現されていきます。2030年までにどんなことが起こるのか。「未来年表」の一部を紹介しましょう。

● インドの人口が世界一に

世界の人口は2017年時点で約75億人。中国の約14億人が最も多く、次がインドの約13億3000万人ですが、国連の予測では2024年までにはインドが中国を抜いて世界第1位になります。中国の人口が急増したことで、世界の経済や国際情勢は大きく変動しました。同じように2024年以降は、インドを中心に世界のヒト・モノ・カネの流れが大きく変化し始めるかもしれません。



● リニア中央新幹線開業

最高設計速度時速505キロを誇るリニア中央新幹線。東京と大阪を最速67分で結ぶ計画ですが、まずは2027年に東京～名古屋間の約285キロで先行開業します。現在、東京～名古屋間は東海道新幹線で約1時間35分かかりますが、リニア中央新幹線では最速40分で結ばれます。名古屋～大阪間の開業は2045年の予定でしたが、最大8年前倒し2037年の開業が検討されています。

● 有人での火星探査が実現

人類にとって新たな開拓地となる宇宙。月に続く目標が火星です。欧州宇宙機関(ESA)が2030年までに人間を火星に送り込む計画を立てているほか、米航空宇宙局(NASA)の長官は2019年4月、有人探査機による火星到達を「2033年に実現したい」と表明しています。ロシアも同様の計画を練っています。日本は探査機「はやぶさ」に続き、宇宙航空研究開発機構(JAXA)が「火星衛星探査計画(MMX)」を進めており、2024年に探査機を打ち上げ、2029年に地球に帰還させることを目指しています。

2020

● 訪日外国人数が4000万人に

政府は成長戦略として観光目的などで日本を訪問する外国人を積極的に増やし消費拡大を期待しています。2012年に836万人だった訪日外国人数は2015年には1974万人にまで増えました。4000万人は2020年の目標値です。2020年には東京オリンピック/パラリンピックが開催されます。日本政府はオリンピックを日本の文化や観光、治安の良さ、さらには先端技術などの魅力を世界にアピールする格好の機会に位置付けています。目標通りに達成すると、8兆円の旅行消費が期待されます。さらに2030年には6000万人、15兆円に達する見込みです。



2024

● 完全自動運転車の解禁

自動運転が話題ですが、2019年時点で実用化されているのは、ドライバーの操作を一部代替する「レベル2」までです。日本政府は、2020年をメドに高速道路における合流や追い越しなどにはドライバーが関与する必要がない「レベル3」の実現を目指しています。そしてドライバーの乗車自体を必要としない「レベル5」、すなわち完全自動運転車を2025年に実現する目標を立てています。

2025

● 日本の高齢化率が30%を超える

日本の高齢化率は高まる一方です。65歳以上の人口が全人口に対して7%を超えると「高齢化社会」、14%を超えると「高齢社会」、21%を超えると「超高齢社会」と呼びます。日本は1970年に高齢化社会に突入し、1994年に高齢社会、2007年には超高齢社会となりました。2015年の日本の高齢化率は26.6%で、世界で最も高い値です。それが2025年には30.3%になると推定されています。

2027

● 大阪・関西万博開催

大阪市の夢洲(ゆめしま)地区を舞台に2025年5月3日から11月3日までの185日間に渡り大阪・関西万博(日本国際博覧会)が開かれます。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。入場予定者数は約2800万人で経済波及効果は約2兆円といわれています。AI(人工知能)やVR(仮想現実)などの最新技術によって、より良き未来をどう作るかを考える機会になることでしょう。

2030

● 国内再生医療の市場規模が1兆円に

怪我や病気で損なわれた組織や臓器の働きを、体外で培養した細胞などを移植する再生医療。京都大学の山中伸弥教授が作製に成功したiPS細胞が、よく知られています。再生医療の国内市場規模は年々、拡大しており、2012年の90億円が2020年には950億円に、2030年には1兆円にまで拡大するとみられています。世界規模では、2012年の1000億円が2020年に1兆円、そして2030年には12兆円にもなります。



シーテック

CEATECガイド

Q そもそもCEATECとはどんなイベントですか？

A IoT (モノのインターネット) などの最新テクノロジーを活用した未来を発信する「Society 5.0の総合展」です。幅広い産業界や、国内外のスタートアップ、AI (人工知能)・5G (第5世代携帯通信)などの新しい技術、データ活用などの政策が集い、「共創」を通じた新たな価値創出を目指しています。開催テーマは「つながる社会、共創する未来」で、未来社会のデザインを広く発信するためのイベントです。

Q どんなことを学びに、どんな人たちが来場していますか？

A 一言で表せば「テクノロジーで未来の社会はどう変わるか」が学べます。CEATECには、ITやエレクトロニクスの企業をはじめ、建設、住宅、エネルギー、工作機械など幅広い企業が集まり、最先端の仕組みやアイデアを展示します。それらに直接触れようと、ビジネスパーソンはもちろん、国務大臣から大学生・高校生まで、さまざまな来場者が訪れています。業界や世代を問わず未来志向の来場者が多いことがCEATECの特徴です。

Q 事前準備をしてから行きたいです。どうすればよいですか？

A 公式WEBサイトや公式アプリを活用してみてください。出展企業やコンファレンス (講演) の情報はもちろん、見どころなどの紹介もあります。また、会期が近付くにつれて、さまざまなニュースサイトにおいてもCEATECに関する情報が発信されますので、チェックしてみてください。

Q 展示会に行くのは初めてです。学生が参加して大丈夫ですか？

A 大歓迎です。入場は無料ですし、2018年は約7500人の学生が訪れているほどです。特に2019年は、CEATEC会場を「未来がテーマのオープンキャンパス」に見立て、理系・文系、男女を問わず、Society 5.0時代を牽引する学生1万人の来場を目指し準備しています。次世代のリーダーを目指す皆さんは、ぜひとも参加してくださいね。



入場するためには、どんな手続きが必要ですか？

CEATECに参加するには入場登録が必要です。現地の「登録カウンター」でも登録できますが、混雑するため事前登録がお勧めです。

CEATECの事前登録およびコンファレンスの聴講予約は、こちらの公式サイトから。

www.ceatec.com



プリンターがあれば：事前登録し入場証をプリントアウト。会場では入場証を提示するだけでスムーズに入場できます。

プリンターがなければ：スマホなどから事前に登録し、登録完了画面を発券カウンターにご提示ください。入場証が発券されますので、その入場証でご入場ください。



FEATURE 01
出展者一覧/ブース検索
出展者情報表示、企業名検索、検索結果からのMAP上のブース位置の表示

FEATURE 02
MAP
ズームイン、ヒートマップの表示、出展者情報表示、現在地表示

FEATURE 03
コンファレンス
コンファレンスプログラムの表示

FEATURE 04
同時通訳CH
同時通訳セッションの一覧、再生

FEATURE 05
Myスケジュール
訪問予定リストの表示、訪問予定ブースをMAP上に表示、聴講予定コンファレンスの確認



画像はアプリイメージです

公式アプリを
今すぐインストール!

FEATURE 06
ラウンジアクセス
アプリユーザー専用のラウンジのアクセス用QRコードの表示

FEATURE 07
リアルタイムランキング
来場者が多く集まっているホールのリアルタイムランキングを表示

FEATURE 08
Wi-Fi
会場内で利用できるWi-Fiのアクセスキーの表示

FEATURE 09
訪問履歴
見学したブースの履歴の表示/エクスポート (1分以上の滞在時間を表示)

FEATURE 10
企画運動
乗り合いタクシーの予約 (予定)

シーテック
CEATEC 2019
開催概要

【会期】2019年10月15日(火)~18日(金) 10:00~17:00
【会場】幕張メッセ(千葉市美浜区中瀬2-1)
【入場】無料(全来場者登録入場制)
【主催】CEATEC実施協議会

詳しくはWEBで▶
www.ceatec.com



ここは絶対に外せない！ CEATECで「見られること」「聴けること」「体験できること」

CEATEC には「Society 5.0（超スマート社会）」やスマート化といった取り組みから、話題の AI（人工知能）や 5G（第 5 世代携帯通信）、自動車の「CASE（コネクテッド、

自動運転、シェアリング、電動化）」といったテクノロジーの最新動向まで、幅広いテーマが集結します。会場はとても広いので、見逃さないよう準備してご来場ください。

展示エリア

500 を超える企業や団体が 5 つのエリアに分かれて出展します。各ブースでは製品やサービスの開発に携わっている方々が直接説明してくれることが多いので、遠慮したり物怖じしたりすることなく、話しかけたり質問したりしてみてください。積極的に見て、話して、体験して、一緒に未来を考えましょう。

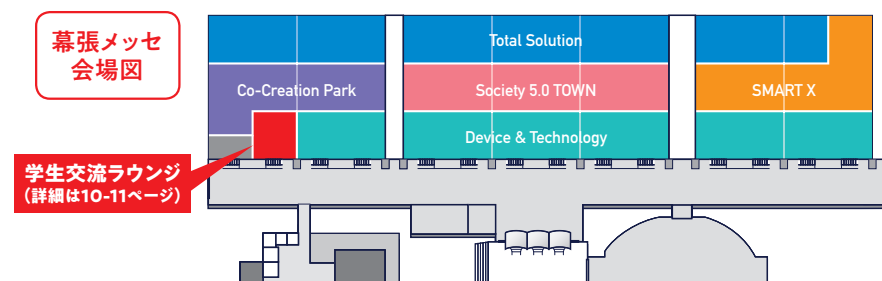
Total Solution ▶ Society 5.0 の実現に向けたあらゆるソリューションや製品全般が展開されるエリア

Co-Creation Park ▶ 国内外のスタートアップ企業や海外諸機関のパビリオンが複合的に展開される企画エリア

Society 5.0 Town ▶ サービス産業など複数の企業の共創により「2030 年のまち」で展開される企画エリア

SMART X ▶ 特定の産業を革新的に変革するソリューションや製品が展開されるエリア

Device & Technology ▶ Society 5.0 の実現を支える電子部品やデバイス、ソフトウェアなどが展開されるエリア



コンファレンス

テクノロジーやビジネストレンドなどをそれぞれの専門家が解説するコンファレンスを開催します。対象分野は、Fintech や Insurtech、モビリティやロジスティクス、サイバーセキュリティなど幅広く、セッション数は 4 日間で 100 以上を数えます。きっと新しい学びや発見がたくさんあるはずです。コンファレンスは予約制なので、公式 WEB サイトからの事前聴講予約をお忘れなく。詳細は WEB サイトでご確認ください。

キーノート(基調講演)

企業の社長や会長などのトップが単独で登壇し、最新の取り組みや、これからの業界動向や未来像などを直接、語りかけます。CEATEC

の目玉企画であるキーノート(基調講演)には例年、大きな注目が集まっており、1000 席の会場が満席になることも少なくありません。

10月
15日火



ANAホールディングス
株式会社
代表取締役社長
片野坂 真哉氏
ANA
Inspiration of JAPAN

株式会社JTB
代表取締役 会長執行役員
田川 博己氏



JapanTaxi株式会社
代表取締役社長
川鍋 一朗氏
JapanTaxi



株式会社竹中工務店
取締役執行役員社長
佐々木 正人氏



10月
17日木



10月
16日水



筑波大学 准教授
ビクシーダストテクノロジーズ
株式会社
代表取締役 CEO
落合 陽一氏
DIVERSITY

株式会社
エクサウィザーズ
代表取締役社長
石山 洸氏
EXAWIZARDS

ファナック株式会社
代表取締役 会長
稲葉 善治氏
FANUC



10月
18日金



広島県
知事
湯崎 英彦氏
広島県
Hiroshima Prefecture

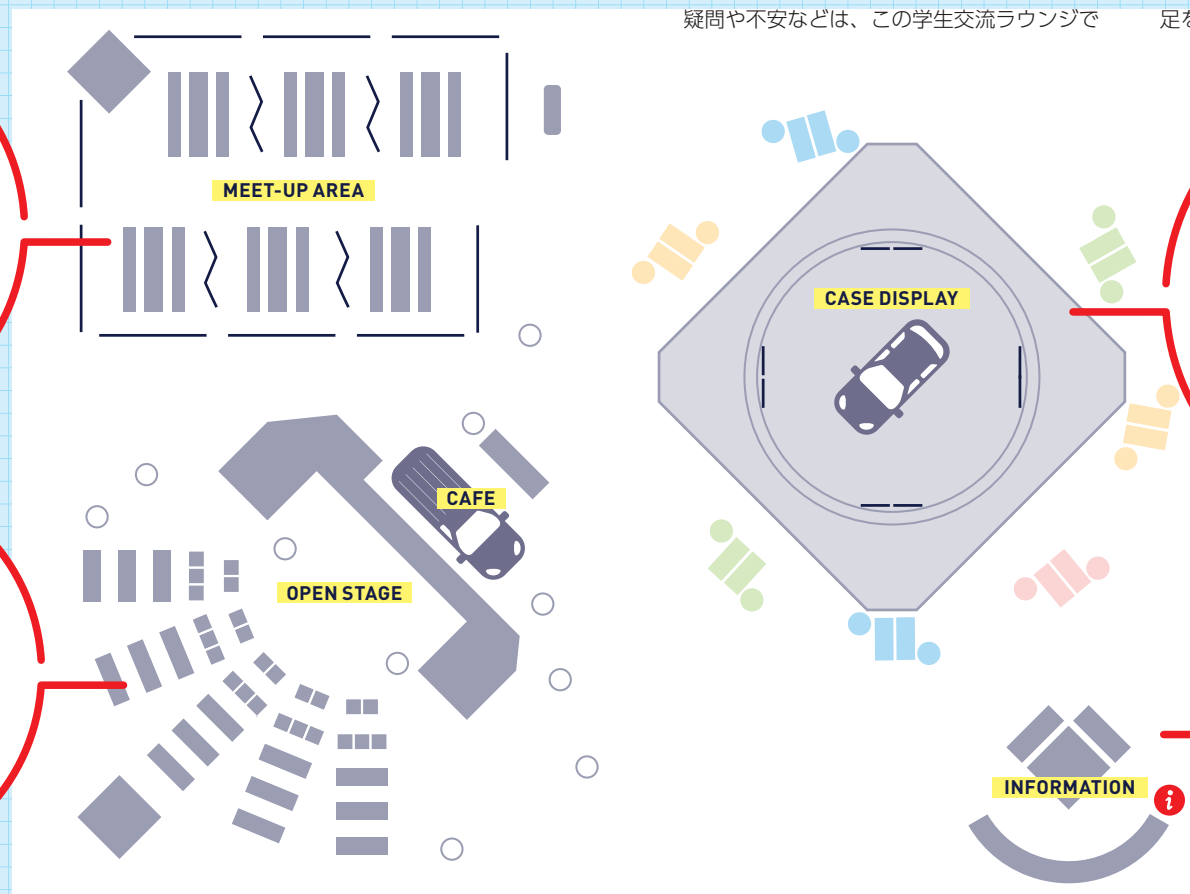
とにかくここに集合！ 情報拠点となる「学生交流ラウンジ」が登場！

Meet-Upエリア

企業の先輩たちと直接会話ができるスペース。個別の製品情報やサービス、展示内容のガイダンスなどについて、先輩たちと話して交流することで、新たな発見や気づきが得られるはずです。

オープンステージ

出展企業が最先端の取り組みや業界動向などをプレゼンテーション。先輩はもちろん、皆さんがよく聞く企業のトップ自らも登場します。主催者による関連セミナーも多数開催されます。



2019年のCEATECには学生来場者の拠点になる「学生交流ラウンジ」が設けられます。広い会場をどう回ったらいいか、どのコンファレンスに参加したらいいか、といった疑問や不安などは、この学生交流ラウンジで

解決できます。学生交流ラウンジは皆さんの「CEATEC体験」を最大限に高めるための、皆さんのための情報拠点です。会場で困ったことがあれば、とにかく学生交流ラウンジへ足を運んでみてください。

展示エリア

企業・団体によるポスター展示コーナー。出展企業はもちろん、出展していない企業・団体によるポスター展示もあるので、新たな発見があるかもしれません。カタログも効率良く集められます。話題の「CASE（コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化）」をテーマにした自動車関連の展示もあります。

インフォメーション

学生交流ラウンジや会場内のことで疑問や困ったことがあれば、コンシェルジュが丁寧に教えてくれます。

世界シェアNo.1企業のトップらと直接対談できる

【10月15日登壇決定】

CMOSセンサーNo.1
ソニー 主席技監
(JEITA半導体部会長)

上田 康弘氏

【10月16日登壇決定】

セラミックコンデンサーNo.1
村田製作所 社長 兼 会長
(JEITA電子部品部会長)

村田 恒夫氏

シーズとニーズをつなぎ、 広範な知識やデザイン思考の気づきが得られる各種プログラムを準備中

広い展示エリアを効率良く回れる 学生向けモデルコースを設定

会場内のどこから見学すればいいか迷ってしまうという方には、学生向けのモデルコースが参考になるはずです。必見の展示を効率良く回れます。詳細は学生交流ラウンジで。

社会につながる アイデアコンテンツを実施

CEATECで見聞きたり体験したりした内容を基に、最新の技術やビジョンを社会課題の解決につなげる事業アイデアを募集します。みなさんが未来を描いてください。

The map illustrates the railway network surrounding the CEATEC and Mito Messe locations. Key features include:

- Major Lines:** JR Tokaido (blue), JR Keiyo (green), and Keiyo Line (red).
- Stations:** Tokyo, Shinjuku, Nishi-Shinjuku, Mito, and various intermediate stations like Maebashi, Utsunomiya, and Maebashi.
- CEATEC and Mito Messe:** Highlighted in red, located near the Mito Station area.
- Other Landmarks:** The map also shows the location of the Mito Airport (成田空港) and the Mito Bay (幕張メッセ).

東京メトロ 日比谷線

東京メトロ 有楽町線

最速23分!
特急利用の場合

東京

八丁堀

新木場

海浜幕張

2分

6分

22分

JR京葉線快速

東京 8分 19分 3分 15分

東京メトロ 有楽町線
JR総武線快速
JR総武線
JR総武線
京成バス

銀座駅
数寄屋橋

6分

東京駅
八重洲口

幕張メッセ

高速バス (平和交通・あすか交通・京成バス)
定期便 35〜55分 臨時運行直行便 約40分

